

Enterprise Agreement for Government Partners

プログラム 簡易ガイド



Enterprise Agreement for Government Partners により、オンプレミス ソフトウェアとクラウド サービスからユーザー ニーズに最適なものを柔軟に選択できます。また、ビジネス上の優先事項の変更に応じてテクノロジー関連の支出を最適化するうえでも役立ちます。

Microsoft Enterprise Agreement (EA) for Government Partners では、対象となる公共機関のお客様は、公共機関としての資格要件に応じた最適な価格でソフトウェア アシュアランスのすべての特典を利用できるだけでなく、全体契約によってライセンス管理を簡略化することができます。また、クラウド サービスを導入する公的機関の増加に対応して、EA for Government Partners では、オンプレミス ソフトウェアとクラウド サービスの両方のライセンスをすべて 1 つの契約で容易に取得できるようになりました。お客様は 1 件の契約で、ユーザーの種類に応じて柔軟にソフトウェアおよびクラウド サービスを選択したり、IT やユーザーのニーズに合わせてテクノロジー予算を最適化したりできるだけでなく、マイクロソフトから購入したすべてのソフトウェアやサービスについて、ソフトウェア コンプライアンスと資産管理を効率化することができます。

Enterprise Agreement と Enterprise Subscription プログラムのオプション

Enterprise Agreement 加入契約を通じてソフトウェア ライセンスを購入するか、Enterprise Subscription プログラムを通じてライセンスのサブスクリプションを利用するかを選択することができます。3 年の契約期間 (4年、5年オプションあり) にわたって製品やオンライン サービスの追加と調整が可能のため、**エンタープライズ加入契約**は標準的なライセンスやサブスクリプションより価格面で有利になっています。新しいユーザーまたはデバイスを追加した場合でも、加入契約の期間中は、既に使用しているソフトウェアとクラウド サービスをそれらのユーザーまたはデバイスに割り当て、年次調整プロセス (補正発注) を通じてこれらの変更を申請することができます。

Enterprise Subscription プログラムでは、3 年のサブスクリプション期間に基づく低い年間コストで、Enterprise Agreement 加入契約と同様の特典を利用できます。毎年ライセンス数とサブスクリプション数を増減することもできます。このようにサブスクリプション数の増減が可能のため、特に職員数や IT 要員の大幅な変動が見込まれる組織に適しています。ただし、購入したライセンスの永続的な使用権を保持できる Enterprise Agreement 加入契約とは異なり、サブスクリプション プログラムでマイクロソフトのソフトウェアおよびクラウド サービスをご利用いただけるのはサブスクリプション期間中のみです。

クラウド サービスのライセンス取得における柔軟性の向上

マイクロソフトのクラウド サービスの拡大に合わせて、Enterprise Agreement for Government Partners ではユーザーのニーズに最も適したサービスをオンプレミス ソフトウェアおよびクラウド サービスから柔軟に選択できるため、テクノロジー予算の最適化に役立ちます。また、IT をクラウドに移行すると、Enterprise Agreement for Government Partners では次のようなことが可能になります。

- 独自のペースでクラウド サービスに移行
- オンプレミス ソフトウェアとクラウド サービス間でユーザーを移動
- ユーザーのニーズに合わせてオンライン サービスのプランを調整
- EA の契約数を超えるオンライン サービス ユーザーの追加と調整が容易

費用効果の高いライセンスの加入契約

Enterprise Agreement for Government Partners では、さまざまな加入契約を利用するか否かを決定することができます。中でも最もよく知られている加入契約は、**エンタープライズ加入契約**です。エンタープライズ加入契約では、組織全体でデバイス ソフトウェアとクラウド サービスを組み合わせ使用することができます。このように全組織規模で導入すると、デバイスやユーザーの管理費やサポート費用を削減できるだけでなく、標準の公共機関向け価格レベルを超えた価格面でのメリットを受けることができます。

他の加入契約プログラムのメリット

マイクロソフトは、Enterprise Agreement for Government Partners の価値を高めるため、マイクロソフトの最も一般的なアプリケーションおよびインフラストラクチャ製品群のソリューション志向テクノロジー スイートのライセンス取得に役立つ加入契約を用意しています。これらの加入契約により、非常にコスト効果の高い方法で組織の主な目的に対処するソフトウェアおよびソリューションのライセンスを取得し、セキュリティで保護され、適切に管理されたデータ センターを構築したり (ECI)、IT スタッフによる組織をサポートするアプリケーションの構築、管理、および維持を支援したりすることができます (EAP)。

他の加入契約は、以下の特徴を備えています。

Enrollment for Application Platform (EAP)

マイクロソフト アプリケーション プラットフォーム (SQL Server、Visual Studio、BizTalk Server、SharePoint Server) での標準化を実現するためのコスト効果の高い柔軟なライセンスです。

Enrollment for Core Infrastructure (ECI)

ボリューム ライセンスを通じてコストを削減しながら、保護され適切に管理されたデータセンターの基盤 (Windows Server、System Center) を構築することができます。

エンタープライズ加入契約への追加

Enterprise Agreement を通じて、Premier サポートとプロフェッショナル サービスを追加できます。

ソフトウェア アシュアランスによる生産性の向上

すべての Enterprise Agreement for Government Partners にはオンプレミス ソフトウェアのソフトウェア アシュアランス (SA) が付属しており、アップグレードの権利、導入計画サービス、24 時間年中無休の電話/Web サポート、トレーニング、独自のテクノロジー (Windows Enterprise Edition や Microsoft Desktop Optimization Pack など) が提供され、組織全体の生産性向上に役立てることができます。

ほとんどのソフトウェア アシュアランス特典はオンプレミス ソフトウェアのライセンスを対象としていますが、SA の導入計画サービスを利用すれば、オンプレミス ソフトウェアの導入計画だけでなく、クラウド サービスにユーザーを移行する計画も立てることができます。ライセンス モビリティ特典により、認定モビリティ パートナーのデータセンター内で、ボリューム ライセンス契約の下で購入した特定のサーバー アプリケーション ライセンスを展開できます。

Premier サポート サービスによる稼働率の最大化

Enterprise Agreement for Government Partners では、マイクロソフト Premier サポート サービスを追加して、マイクロソフトのソフトウェア環境に最適なレベルのプロアクティブ サポートとリアクティブ サポートを受けることができます。

Enterprise Agreement for Government Partners のしくみ

Enterprise Agreement は、公共機関の資格要件を満たし、PC 数やデバイス数またはユーザー数が 250 を超える、3 年以上の契約期間で自組織向けにソフトウェアおよびクラウド サービスのライセンスを取得したいと考えているお客様に適しています。この期間全体を通じて、公共機関向け価格レベルを利用し、次の 2 とおりの方法でマイクロソフトのオンプレミス ソフトウェアとクラウド サービスのライセンスを調整することができます。

- 新規ユーザーまたは新規デバイスを追加した場合は、それらのユーザーまたはデバイスに既に使用しているソフトウェアとクラウド サービスを適用し、その変更内容を次の契約応当日に計上することができます。
- 新しい製品またはクラウド サービスが必要な場合は、契約中の任意の時点でマイクロソフトのリセラーに発注することができます。

Enterprise Agreement for Government Partners の使用

指定された組織のメンバーが、Enterprise Agreement for Government Partners の機能を利用し管理するための次のオンライン ツールをご利用になれます。

- ボリューム ライセンス サービス センター (<https://www.microsoft.com/Licensing/servicecenter/>): ボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) を使用すると、ライセンスを受けた製品のダウンロード、プロダクト キーへのアクセス、ボリューム ライセンス契約の管理、およびライセンスの取得を、すべてオンラインの 1 つの場所で行うことができます。
- ソフトウェア アシユアランス特典 (<http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/software-assurance/>): 組織のソフトウェア アシユアランス特典を有効化するのは簡単です。ほとんどの特典はボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) を通じて有効化し、アクセスすることができます。ソフトウェア アシユアランスの Web サイトでは、お客様に必要なあらゆる情報が提供されています。
- Online Services の管理 (<http://www.microsoft.com/online/ja-jp/signin.aspx>): ボリューム ライセンス プログラムを通じて Microsoft Online Services を購入されるお客様は、Microsoft Online Administration Center を利用してオンライン サービスの多くを管理することができます。

Enterprise Agreement for Government Partners を締結したお客様は、広範なマイクロソフトのクラウド サービスのライセンスを取得することができます。

Office 365

Microsoft Office 365 では、最も信頼できるマイクロソフトのコミュニケーションおよびコラボレーション製品のクラウドバージョン、および最新バージョンの Office スイートが提供されます。

Windows Intune

Windows Intune では、クラウド サービスにより場所に影響されない PC 管理と PC 保護が可能です。また、Windows Enterprise にアップグレードすることで Windows を最大限に活用できます。

Microsoft Dynamics CRM Online

Microsoft Dynamics CRM Online では、他のマイクロソフト製品と統合された柔軟な販売ソリューション、マーケティングソリューション、サービス ソリューション、およびカスタマイズ サービスとパートナー サービスが提供されます。

Enterprise Agreement の購入、更新、および追加

Enterprise Agreement における製品とサービスの購入、更新、および追加については、リセラーまたはラージ アカウント リセラー (LAR) にお問い合わせください。次のような柔軟な支払いオプションをご利用いただけます。

- 発注時に全額を支払う。
- ライセンスとソフトウェア アシユアランス、またはソフトウェア アシユアランスのみについて、各年の契約応当日に分割で支払う。発注時に 1/3、その後 2 回の契約応当日に 1/3 ずつ支払います。
- Microsoft Financing を利用する。ソフトウェア、サービス、パートナー製品、ハードウェアなどのあらゆるテクノロジー ニーズを満たすための資金調達に役立ちます。

ご希望のマイクロソフト リセラーの連絡先:

- 日本にお住まいのお客様は、電話番号 0120-737-565 のマイクロソフト ボリューム ライセンス コール センター (9:00-17:30 土日祝日弊社指定休業日を除く) までお問い合わせをいただくか、[認定リセラーを検索](#)してください。

世界各国

お客様の地域で利用可能なボリューム ライセンス サービスについては、該当する国または地域の[マイクロソフト ボリューム ライセンス Web サイト](#)にアクセスしてください。

教育機関

教育機関または関連組織の皆様は、上記以外にも、パートナー特典や価格上のメリットが得られるボリューム ライセンス プログラムをご利用になれます。詳細については、[マイクロソフト ボリューム ライセンス Web サイト](#)を参照してください。

詳細情報

マイクロソフト ボリューム ライセンス: <http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/>

公共機関の資格要件: <http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/licensing-options/for-industries.aspx>

Microsoft Online Services: <http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/online-services/default.aspx>

ソフトウェア アシユアランス: <http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/software-assurance/>

Microsoft Financing: <http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/how-to-buy/financing.aspx>

© 2012 Microsoft Corporation. All rights reserved. 明示または黙示に関わらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負いません。

1112

Microsoft